

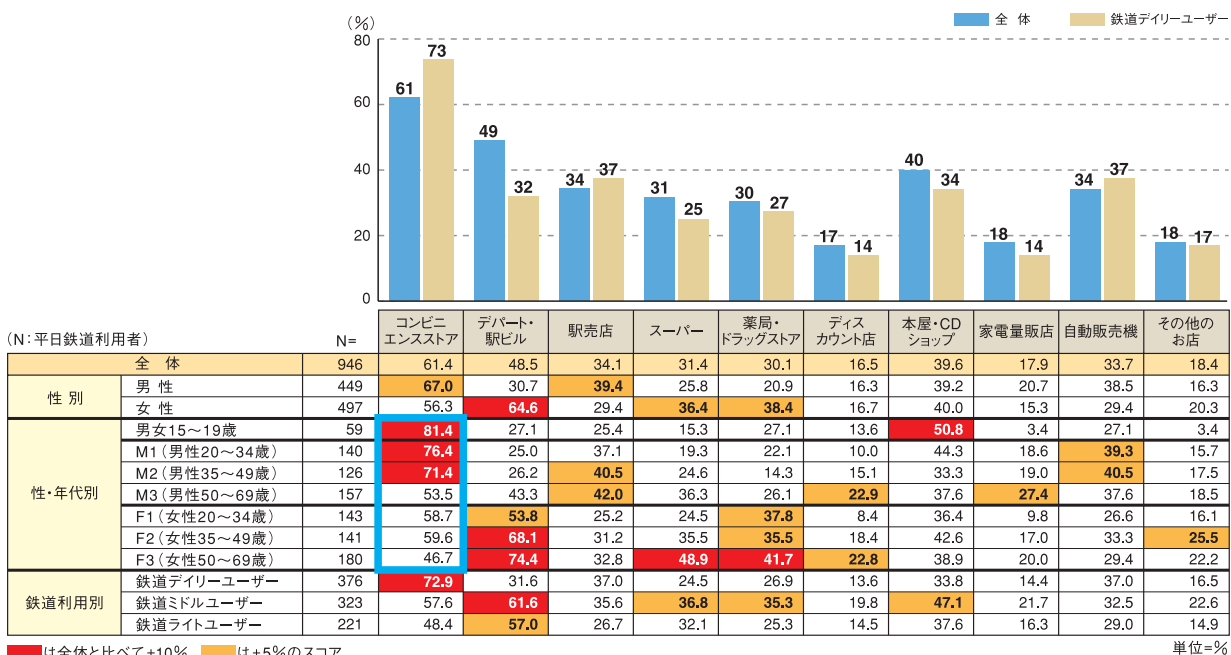
交通利用後の行動① — 電車降車後の利用店舗種類

電車降車後には、大半がどこかの店舗に立ち寄っています。
 往路はコンビニ、復路はスーパー、コンビニが多くなっています。

平日の往路での鉄道利用者が、電車を降りてから最もよく利用しているのは「コンビニエンスストア」で、61%でした。特に、10代男女では81%、M1層が76%、M2層が71%と、利用率が高いことから通勤・通学途中に寄る機会が多いことが分かります。以下「デパート・駅ビル」49%、「本屋・CDショップ」40%、「駅売店」34%が続きます。

復路での電車降車後の行動を見ると、「スーパー」が55%でトップです。F2層では71%でした。以下「コンビニエンスストア」53%、「薬局・ドラッグストア」36%が続きます。女性は帰宅途中にスーパーやドラッグストアへの立ち寄りが多くなっています。

平日電車降車後の利用店舗／往路



平日電車降車後の利用店舗／復路

